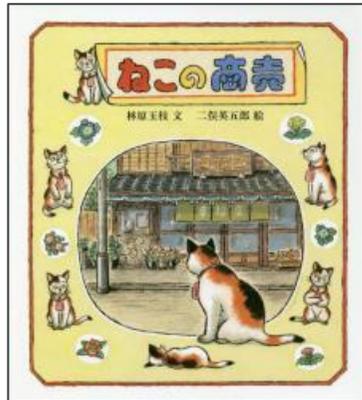


羽曳野市学校図書館ニュース 第23号

令和元年 7月発行：羽曳野市学校図書館司書会



「ねこの商売」
林原玉枝／文 二俣英五郎／絵
福音館書店

～国語～

←『ねこの商売』

めっきりお客が来なくなったおまんじゅう屋に「まねきねこ派遣協会」から派遣ネコがやってきた。客引きが得意だというネコ、みけ。けれども、みけは来るなり、ざぶとんの上で、おひるねをはじめて……。

『きつつきの商売』の単元で使いました。クラスでの読み聞かせにおすすめです。

幻燈って、どんなかたち？
どんなしくみ？
何に使うものなのかな？

『賢治童話ビジュアル事典』→
宮沢賢治作品に出てくる言葉を写真つきで解説。大判でわかりやすい！



「賢治童話ビジュアル事典」
中地文／監修
岩崎書店

～社会～



「サンカクノニホン 6852の日本島物語」
伊藤華子／写真・文
ポプラ社
※現在品切れ中。市立図書館に所蔵あり。

←『サンカクノニホン』
島国日本の本当の姿を写真でたしかめることができます。驚きと発見がいっぱいです。
(4年生・都道府県の学習)

子どもたちの工夫を引き出そう！

落ち葉工作の前におすすめです。
「子どもの工夫を引き出すことができた」と1年生の担任の先生に喜ばれました。



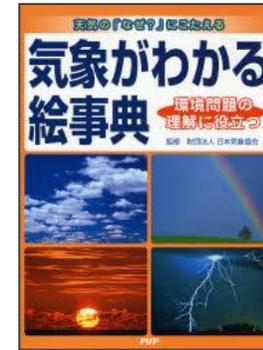
「ばけばけはっぱ」
藤本ともひこ／著
ハッピーオウル社

～図工～

使えるーわーし。

学習への理解を深める本をあつめてみました。朝読に、これからの授業に、取り入れてみませんか？

授業にプラス！



「気象がわかる絵事典」
天気の「なぜ？」にこたえる
環境問題の理解に役立つ
日本気象協会／監修 ワンステップ／編
PHP研究所

『世界の音楽なんでも事典』→
音楽のことは、これにおまかせ！
音楽のしくみから世界の楽器まで網羅。大活躍の1さつ！

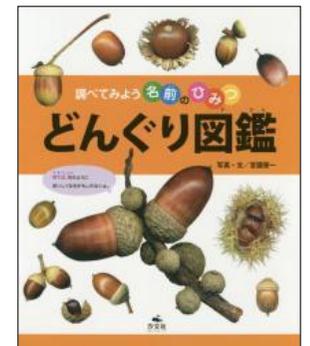
～生活・総合～



「楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」
流田直／監修
小学館

←『せいかつの図鑑』
そうきんのしぼりかたから、浴衣の着方まで。生きるためのノウハウを図鑑で再確認できます。

『どんぐり図鑑』→
どんぐりの名前、全部言えるかな？
日本と外国、全40種の名前を掲載。



「調べてみよう名前のひみつ どんぐり図鑑」
宮國晋一／写真・文
汐文社

～理科～

←『気象がわかる絵事典』
図解・イラストで気象をわかりやすく解説。気象の基本から、天気予報のしくみまで。異常気象、環境問題についても解説しています。

～音楽～



「世界の音楽なんでも事典」
音楽のしくみとオーケストラの楽器がわかる
とてもおもしろい入門書
ジョー・フルマン／著 奥田祐士／訳
岩崎書店

先生のおすすめ本コーナー

『くんちゃんのはじめてのがっこう』

ドロシー・マリノ／さく
まさきりこ／やく
ペンギン社



1年生になる、こぐまのくんちゃんは学校が楽しみでなりません。でも教室をのぞいてみると、勉強が難しそうです。不安になったくんちゃんは教室をとび出してしまいます。もし私なら、とまどってしまうでしょう。しかし、絵本のなかの先生は、にっこり笑って見事な対応をします。教育のあるべき姿を問いただす名作だと思います。（高鷲南小・横内先生）

『皇帝にもらった花のたね』

デミ／作・絵
武本佳奈絵／訳
徳間書店



むかしむかし花を愛する皇帝が、国中の子ども達に「一番きれいな花を咲かせた子を世継にする」と言いました。子ども達はみんな「自分が選ばれる」と思いました。主人公の男の子のピンも種をまき、一生懸命世話をします。ピンの心が素直に描かれていて共感することでしょう。小さな男の子の勇気が読む人の心に素敵な花を届けてくれることでしょう。（西浦東小・京谷先生）

『ふしぎなともだち』

たじまゆきひこ／作
くもん出版



中・高学年で読み聞かせると、少し長めですが、子どもたちはじっくり聞いています。身近にいるいろんな友だちのことを、周りが温かく見守り、関わる様子やお母さんの気持ちも上手く描かれています。読後、心がとてもやさしくやわらかくなります。（丹比小・川地先生）

『だいじょうぶだいじょうぶ』

いとうひろし／作・絵
講談社



話は短いです。主人公とおしいちゃんが互いを支えたいという気持ちがあふれているお話です。読んだ後に、なんだか心があたたかくなりますので、ぜひ一度読んでみてください。「だいじょうぶだいじょうぶ」が口ぐせになりますよ。（古市南小・吉川先生）

司書のおすすめ本コーナー

『おさがり』

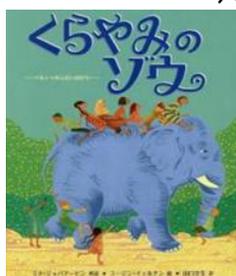


くすのきしげのり／さく
北村裕花／え
東洋館出版社

おねえちゃんのおさがりをいやがるなっちゃんに、先生がおさがりの思い出を話してくれます。兄弟姉妹がいない子ども、自分たちのまわりにある素敵なおさがりを見つけたいと思います。

『くらやみのゾウ』

- ペルシャのふるい詩から -



ミナ・ジャバアービン／再話
ユージン・イェルチン／絵
山口文生／訳
評論社

暗闇の中で触って分かった生きものの様子を伝え合う村人たち。でも、みんな言い分が違い、けんかが始まります。一部分だけを見て、自分が正しいと主張する人たちに、子どもたちから、いろいろな意見が出そうなお話はなしです。

『こねこのチョコレート』



B・K・ウィルソン／作
小林いづみ／訳
大社玲子／絵
こぐま社

ジョニーは弟の誕生日プレゼントに、こねこのかたちのチョコレートをおこづかいで買いました。けれど、夜、ベッドの中でねむれずに考えます。「ひとつたべたいな」いけないと思ってもつついちゃってしまう、子どもの心をちょっと覗いてみたようなお話です。

『ストライプ』

たいへん！しまもようになっちゃった！



デヴィッド・シャノン／文・絵
清水奈緒子／訳
セーラー出版

リマ豆が大好きなカミラ・クリームですが、学校みんながきらいだから、たべようとしません。新学期の初日、服が決められない彼女は体がしまもようになってしまう。周りの目が気になって、本当の自分を見せられない時期の子どもたちにはインパクトのあるお話です。